

# すすんで学ぶ子 (わくわく)

【知】わかる・できる喜びを求め、知的好奇心や向上心をもとに学び続ける子



# 思いやりのある子 (にこにこ)

【徳】関わり合い、認め合い、感謝し合う温かさを感じ、互いの心を通わせる子



# たくましい子 (ぐんぐん)

【体】望ましい生活習慣を身につけ、ねばり強さと活力のある心と体をもつ子



## 「笑顔」と「感動」と「楽しい学び」があふれる学校で「自立」「自律」「共生」をめざして必要な力を育む

- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 活用できる確かな学力の育成

- 共生のためのよりよい「時」と「場」をつくろうとする子の育成
- 前向きで心豊かな子の育成

- 挑戦したり困難を乗り越えたりする経験
- 強くしなやかな心の育成と体力の向上

### 「感性」と「学ぼうとする力」の育成

### 思考力・判断力・表現力の育成

### 明るく活力ある学校づくり

### 「共生」の意識や他者を思いやる心の育成

### 強くしなやかな心の育成

### 心身の健康保持・増進

- ◆興味・关心・疑問・感動が生まれる「学びの場」
- ◆「体験的な学習」の重視
- ◆自ら問題を見つけ、主体的に学習に取り組める環境と授業構想
- ◆課せられる「宿題」から自ら学ぶ「家庭学習」へ

- ◆「聴く力」「読み取る力」を高め、本質を理解できる子どもの育成
- ◆友達との対話「話し合い」自分との対話「振り返り」→自分の考えを再構築
- ◆活用できる学力(思い)を実現するために考え方・行動)

- ◆「時間・あい・そう」の心を浸透→けじめとめりはりのある集団、気持ちのよい学校を
- ◆子ども主体の活動を展開→互いに認め合い、共に成長
- ◆「みんなが幸せな学校・学級」をめざす→自分事の学級・学校づくり
- ◆心が動く「体験」心に響く「言葉」→感性を磨く
- ◆心のインクルーシブ教育

- ◆「ピンチはチャンス」と乗り越える経験を
- ◆子どもが挑戦する機会をつくりがんばりを価値づける
- ◆道徳・生き方教育を充実させ、多様な考えにふれさせる

- ◆登校を渋りがちな子への組織的・早期の対応
- ◆運動場が使えない時期も工夫し、時間と場所を確保。体力向上と心の安定を
- ◆望ましい生活習慣・食育の推進

## 地域社会と共有する教育ビジョン

- ◆個に応じた児童支援体制構築とGRのよりよい運営
- ◆南海トラフ大地震の現状に合った対策の見直しと強化(現実的な避難訓練)

- ◆研修やOJTによる教師力向上
- ◆子どもも教師も「楽しい」という授業づくり

- ◆学年主任を中心とした組織の活性化と得意分野を生かした学校運営
- ◆働き方の意識改革とマネジメント力の向上

- 教師一人一人が持ち味をいかして学校運営に参画し、個に寄り添った教育活動を展開する

### 安心・安全な学習環境

### 授業力向上

### 機能する組織づくりと業務改善

## 学校(教職員集団)の教育力向上

## 令和7年度 幸小 グランドデザイン



- ◆子どもの「自立・自律・共生」という目標の共有と推進
- ◆「メディアチャレ」「情報教育」「食育」を家庭と共に

- ◆地域の「人・もの・こと」を生かした教育の推進
- ◆コミュニティスクールの準備の推進。

- 地域協働・家庭連携の充実を図る

### 家庭と共に生活の基盤づくり

### 地域と共に特色ある学校づくり

## 家庭・地域との連携